

基本に「発障」対応と同様

連絡記帳例

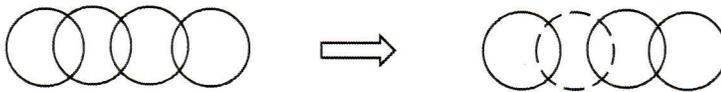
j 新
o し
b い

記載	順番から	名前	利用日	・
----	------	----	-----	---



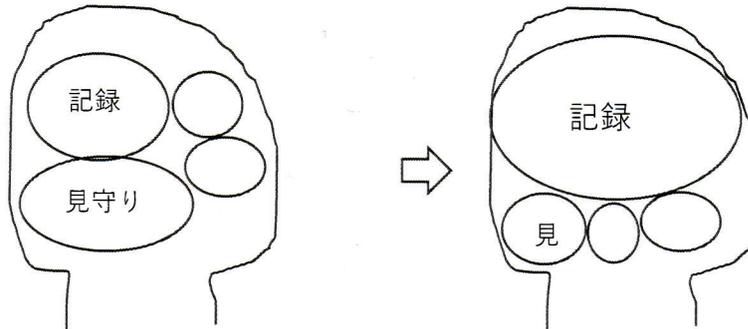
トイレ誘導
子供の対応

1,破断化



割り込みで脳内に破断状態で出来ます。こうなると通常1-10の作業が10分で出来るものが復帰するまでに数倍から数十倍かかります。そのことで誤解を受けやすいです。

【脳内では】2巨大化



併せて脳内で1つの事柄の肥大化が起こって他の処理が不可能になります。究極化するとパニック、ヒステリー状況になります。

これらに対応するためにあらゆる最悪パターンを想定して杞憂的なことも想定内にしますが非常に負担がかかります。

例として

翌日の送迎手順や担当内容の事前想定シュミレーションを何度か行います。前の職種は官公庁のマニュアルに基づく仕事、直近は毎週同一パターンで変化は責任者に確認、指示を尾曾ぐ生活介護でした。

今回は変化が常にあり可能な限り「想定内」におこうと思っていましたが困難なために1破断化2,強大化を減少あるいは防ぐために（トイレ等）**数十秒程度の冷却時間を頂ければと思っています。**